



職名	准教授
所属	総合科学科
フリガナ	エグチ フユコ
氏名	江口 布由子 feguchi@ge.kochi-ct.ac.jp
学位	博士（比較社会文化）（九州大学 2008）

1. 履 歴

学 歴	2005.3 九州大学大学院比較社会文化研究科 国際社会専攻 博士後期課程修了
職 歴	2005.4 - 2010.3 福岡工業大学短期大学部 非常勤講師 2005.10 - 2006.3 福岡女子大学文学部 非常勤講師 2007.4 - 2008.3 九州工業大学工学部 非常勤講師 2007.4 - 2010.3 佐賀大学文化教育学部 非常勤講師 2007.4 - 2010.3 九州産業大学経済学部 非常勤講師 2009.4 - 2010.3 福岡大学人文学部 非常勤講師 2009.10 - 2010.3 福岡女子大学文学部 非常勤講師 2010.4 - 高知高専 総合科学科（講師）

2. 講義・委員会等

講義科目	本 科：世界史、人間と科学技術 専攻科：地域産業経済論
学内委員会等	2010.4 - 1年学級担任 2010.4 - プラスバンド部 副顧問 2011.4 - 2年学級担任 2012.10 - 寮務委員(2013.3.) 2013.4 - 寮務補佐

3. 研究活動

専門分野	近現代ヨーロッパ史
所属学会	歴史学研究会、日本西洋史学会、東欧史研究会
研究テーマ	1) 近現代東中欧における福祉国家形成と家族政策の展開 2) 近現代オーストリアにおける優生学の普及
主要論文・著書等	<p>【論文】</p> <p>1) 「19-20世紀転換期のオーストリアにおける婚外子への公的「保護」—捨て子養育所から後見人制度へ—」、『七隈史学』6号, p.235-250,(2005.3)</p> <p>2) 「19-20世紀転換期のオーストリアにおける児童福祉—「私的慈善事業」とその「自立性」をめぐる—」、『西洋史学論集』43号, p.1-19(2005.11)</p> <p>3) 「第一次大戦期のオーストリアにおける国家と子ども—「父のいない社会」の児童福祉—」、『歴史学研究』816号, p.17-32,50(2006.7)</p> <p>4) 「第一次大戦末期のオーストリアにおける学童集団疎開」『九州歴史科学』36号, p.30-50, (2008.12)</p> <p>【学位論文】</p> <p>5) 「オーストリアにおける児童福祉の形成(1880-1918)—シュタイアーマルクの事例を中心に」(九州大学博甲 比較社会文化 第122号) (2008.2)</p> <p>【著書】</p> <p>1) (共著) 松井康浩(編)『グローバル秩序という視点—規範・歴史・地域』「帝国の子ども、国民のこども—婚外子からみた帝政オーストリアにおける帝国・国民秩序」.(法律文化社 2010) p.155-170</p> <p>2) (共著) 江口厚仁・吉岡剛彦・林田幸広編『圏外に立つ法／理論—法の領分 [おしごと] を考える』「第9章—九後半～二〇世紀前半におけるウィーンの「子どもの流通」—今、社会的子育ては展望できるだろうか。」(ナカニシヤ出版 2012) pp.182-219</p> <p>3) (共著) 大津留厚ほか(編)『ハプスブルク史研究入門』「第16章 新しい国家、健やかな子」(昭和堂 2013) pp.217～227</p>
研究プロジェクト・外部資金等	・科学研究費補助金若手研究(B) 「戦間期オーストリアにおける優生思想の普及と展開」(平成23～25年 代表 江口布由子)